

2016年10月1日 創刊



NPO法人かでの湘南 おひさま

児童発達支援・放課後等デイサービス

2016年10月号 第1号



夏休みが終わってからの幼稚園や保育園、学校では、運動会に向けた慌ただしい毎日の練習で、お子さんはさぞかし心身ともに疲労感を感じていたことではないでしょうか。それ以上に、練習に参加するお子さんの姿、本番当日の様子などを見て、親御さんの期待やら不安やらのどきどきした思いを察しています。

周囲の田んぼでは、早くも稲刈りが始まっています。農家の方々は、これまで丹精込めて長期にわたって世話をしてきたこと（田起こし、代かき、種もみまき、田植え、水の管理、追肥などや天候の心配など）を思い起こしながら、収穫を大いに期待しているものと思います。

同じように、1か月、2か月ではなかなか成果がみられないお子さまの療育も、長い月日を経て成果となってあらわれてくることがよくわかります。

どのお子さんも療育に通い始めた頃は、物理的、人的な環境に慣れていないことでさぞかし不安を感じていたことでしょう。そのために、日ごろとは違った、予想もしない言動に驚かれたこともあったのではないかと、思います。

ところが、1か月、2か月、あるいは半年、1年と過ぎると、振る舞いに落ち着きが見られたり、予期しない言葉を表出して意思表示をしたりして、そのお子さんの成長に感心したことが多々ありました。

これからも、お子さんの成長を願い、親御さんの願いに寄り添うことを大事にしていきたいと思えます。そして、一対一の対応を大いに活用して、ゆっくりでも、お子さんの特性に合った対応を工夫することで、確実な成長につながることを期待しながら療育に臨みたいと思えます。



9月は雨が多く、「おひさま」に通うのに傘が必要な日が多くありました。どのお子さんにもこにこ顔で、お家の人と「おひさま」に元気に来てくれて嬉しいです。

これから、毎月「おひさまだより」を発行する予定です。家庭的で、あたたかい雰囲気になるといいなあと思っています。よろしくお願ひします。

～」理事長 喜多邦子 ～

「おひさまだより」創刊号をお届けします。地域に貢献できる療育機関としての願ひ、情報等を少しでも提供できればと願ひしています。忌憚のないご意見やご感想をお寄せくだされば幸いです。



厚木市中町 2-12-2 ラッキービル 2F  
本厚木駅より徒歩 5 分 ☎046-204-9596  
開所日/月～土 12:00-18:00  
定休日/日曜・木曜 URL: <http://kaderu.jp>  
E-mail: [ohisama9596@tbz.t-com.ne.jp](mailto:ohisama9596@tbz.t-com.ne.jp)  
神奈川県指定障害児通所支援事業(事業所番号1452900077)

